

協働のまちづくりに向けた「未来づくり懇談会」議事録（主旨要約）

□日 時	5月30日（木）午後7時～午後8時50分
□会 場	中央公民館本館301号室
□参加者	町側11人、地区側19人

1. あいさつ（町長）

同趣旨のため省略（英比小学校体育館参照）

2. 「住民税1%町民予算枠」制度 について説明（政策協働課長）

わくわくアイデア事業について・わくわくコラボ事業について
制度の概要説明及び募集要項に沿った各事業の説明及び町制60
周年記念事業を説明。

3. 地区からの提言・質問事項についての主旨要約

質問① 行政及び地区の役員、消防団員への協力者が少なくなり苦慮しております。
何かいい方法はありませんか。（坂部）

答） 地域住民の方々には、自分達の地区は自分達で作る、守るという意識を持って
いただくことが大切であると考えます。

他の地区の行政協力員さんと情報交換をしてみてください。良い情報があると思
います。町民憲章にもあるように「ボランティア活動に進んで参加します。」を是非実
践していただきたいと思います。（総務部長）

要望） 特に消防団の方が、第2分団が少ないということで、私たちも年がたって
いますが、消防団を経験した人間なのですが、年老いても私たちにできることはな
いでしょうかと、若しくは私たちが消防団に入るのはまずいのだろうか、そうい
った前向きな意見をもらっておりますので、私たちが話し合った結果、前向きな方法
があるのではないかとわかってきました。それがいいか悪いかは阿久比町のほうで
検討していただければ結構かと思いますが、そのような意見があったということは
町のほうも認めていただきたいなど。町としても前向きな意見を私たちにいただ
かないと大字で話し合っても結論でないのではないのでしょうか。結果をなんとか見
つけたいと努力している地区ですので、そういうことはある程度前例をもって話
していただきたいと思います。（坂部）

答） 消防団の勧誘という話でしょうか。毎年団長と町の職員で区長さんやいろ
なところにお邪魔して、お願いしていますが、昔と違いまして今はサラリーマンが
多いです。なかなか団員になろうという方は少ないかと思いますが。消防団OBの方

の組織も考えておりますので、頂いたご意見を持ち帰って、検討してまいりますので、よろしくお願い申し上げます。(総務部長)

答) おそらく機能別消防団ということになるかと思いますが、確かに人口が多い割には2分団の団員が少なく、2台の消防車を動かすことが不可能になってきている。これは災害が起こりえる状況で困るので、数年言い続けても効果がないということであれば、違う形も考えなくてはいけないのかと思います。自主防災会と一緒にやっていくような機能別消防団というのにも提案をさせていただきます。(町長)

質問② 交差点卯坂南と卯坂西の間を大型車禁止にしてほしい、また、町道4154号線(ピアゴから西)は歩道が無いので歩道区分グリーンライン設置を要望。(坂部)

答) まず、坂部郵便局の話はできておりませんが、今工事が順調に進んでおりまして、名古屋半田線のピアゴのところの右折を含めた工事は7月末頃までには完了するというところであります。(建設経済部長)

半田警察署は、この町道4154号線の大型車の規制については、県道名古屋半田線の拡幅工事が完了した場合でも、旧ガソリンスタンドから西尾知多線の卯坂西交差点区間で渋滞を招く恐れがあるため、規制は、困難と聞いています。(総務部長)

ピアゴ西南の交差点の補修については、名古屋半田線の工事の進捗に合わせて補修を考えています。

特に、歩道のない部分にグリーンのラインを設置することについては、小学校の通学路で児童数が40人以上の通学路にこのラインを引いている状態でありますので、困難と考えます。(建設経済部長)

関連質問) 今の通学路に指定するのに40人以上というお話がありましたが、人数はともかく実際に通学路として使っているわけです。インターの向こう側に住んでいる方も通られるわけですから、そういった方々に対して何か解決策はないでしょうか。そのあたりを検討願います。(坂部)

答) 通学路は一人通っている場所もあれば二人もありますし、すべての通学路に対してそういったことをやろうとすると膨大な箇所になってしまうということで、一応、町の基準が目安を40人と申し上げておりまして、一人か二人しか通らない通学路が絶対にだめかということではなく、現状がこういうことだということです。(建設経済部長)

要望) 今は小学生の通学路を対象にされているかと思いますが、草木の方が中学校

に通われるのにも使っていますよね。自転車で通学されている方も見えると思います。その辺も含めて検討していただければよいのではないかと思います。(坂部)

答) よくわかります。あそこをどうしたらよいかは方法を考えたいと思います。ただし、通学路としては、草木からの中学生は別の道路から入っています。卯之山の残り1件のところが解決して歩道ができれば、逆にそこを中学生が通ったほうが安全になるかもしれないし、人目も多いことです。今後児童数が変わってきますが、何かいい方法ができるなら、そのようなことも考えていきます。(町長)

提言) 交差点卯坂南と卯坂西の間を大型禁止にさせていただきたいという件についてです。何年来前からこのことはお願いしているところであります。一時は法的に大型が通っても、認められる地域だから良いということでしたが、私たちはそんなことを聞きに来たのではないと。地域住民の方の生活を考えたときに、あそこをどうしてもたくさんの方が通るということを考慮して、町としても関係機関に働きかけていただきたいという趣旨でお願いしていることを覚えております。今日の先ほどの部長さんのお話をお聞きしておりますと、半田警察署へも話しを持っていただき、半田警察署としてもご検討いただいているということで、町当局の働きかけに大変感謝しております。しかし、この生活道路をどうしても横切ってピアゴへという方も多く、役場の方も現地を見てご存知かと思いますが、大きな車が入ってきますと車がぐちゃぐちゃに並んでしまい、横断歩道もなかなか渡りにくいという状況があります。坂部西南の交差点、ピアゴの交差点の西南の角も非常に交通事故が多いところでありまして、片方が一時停止になっていますがなかなか難しい、横断歩道を歩いてもびっくりすることが間々ある、事故が割合少ないのが幸いかとは思いますが、地域の实情に鑑み、引き続きもう一枚紙重ねたぐらい、強く働きかけていただければありがたいと思います。長年の懸案でございますので、こういうことは一年でコロッと実現することは少ないと思います。引き続き私もお願いしていきますけれども、町当局といたしましても引き続きご尽力いただければと思います。(坂部)

答) 半田警察としては県道からインターへつなぐところのS字、そもそもその設置が悪い。まずい理由は、中央道があるので本当はもっと大きく廻ると良いのですが、大型車などはカーブを通るとセンターラインを越えてしまうなど色々な問題がある。ですから皆さんが洋服屋さんのほうへ入ってってしまうということで物理的に非常に難しい。県道が渋滞することは避けたい、恐らく設計当時も非常に苦労されたのではないかと、今はピアゴさんになっていて非常に交通量も多いということで、非常に難しく頭抱えているのが現状です。また担当のほうでいい方法があれば公安と話しをさせていただきます。(町長)

質問③ 県道名古屋・半田線の町立図書館の交差点に信号機の設置を要望。(坂部)

答) 平成18年度から信号機の設置についての要望を区長さんより申請をいただ

き、阿久比町からも、半田警察署を通じて公安委員会へ地区の要望書を添付して要望させていただいております。しかし、半田警察署からの回答は「当該交差点は坂部駅西信号交差点からの距離が近く、県道名古屋半田線にこれ以上信号機を増やすことは交通渋滞がひどくなるため困難である。」との回答であります。

そこでこの場所に信号機設置は、困難である事をご理解いただきたいと思っております。
(総務部長)

交差点を改良すれば、信号機は付くと思っていた、確かに県道の渋滞解消の方に県も力を入れていることは分かるのですが、私としてはあそこに保育園と図書館もあるものですから、なんとか政治的にでも何とかしたい。(町長)

区長さんの方からもう一度、要望書をいただきたいと思っております。しつこく粘り強く半田警察署へ要望してまいりますのでよろしく願います。(総務部長)

要望) 町長も、このことについては重要なことだと認識されていますので、坂部駅西の交差点から近いのもうだめだという、先入観はやめていただきたい。私も坂部の方と話しをさせていただきまして、県道から図書館へ入っていくところが非常に狭いようで、今後少し広げて、車が待機できるように幅さえ取ればやろうと聞いておりましたし、何でできないのかなと思っておりましたら、用地買収が難しいと問題はあるようですけれども、警察の方は信号機から信号機を150mから200m以上離さないと絶対やれないと本当に言っているのかどうなのか。町長言われたとおり図書館やいつまで続くか分かりませんが城山保育園もありますし、恐らく坂部地区の方の要望は高いと思っておりますので、ぜひ政治的にもがんばっていただきたいと思っておりますので、よろしく願います。(卯之山)

提言) 先ほど総務部長さんにお答えいただきましたが、最近あのあたりで事故がどれくらい発生しているかご存知ですか。そのくらいあそこは西から県道へ出て行くときに見通しが悪いわけです。我々事前に文書を出しているわけですので、もう少し最初の回答から踏まえて、もっと心を持った回答をしていただきたい。私たち住民が平成18年から数えると7年。これだけかけて毎回毎回言っているわけです。もう少しその辺りを加味して、相手と交渉していただきたいと思っております。(坂部)

答) 信号を付けろという声もあれば、外せという声もありまして、この信号という問題は非常に難しいなと思っております。確かに非常に見づらいです。高齢者の方にとっては非常に危ないかなと思っております。最初の道路と一緒に警察の方へ働きかけをしていきますが、その時は区長さんも今後とも協力願います。(町長)

質問④ 坂部駅西公園にトイレ設置を要望。(坂部)

答) 公園内のトイレの設置については、利用者が多い公園や、野球場等、長い時間

滞在する施設がある公園など、トイレの必要性が高い公園には設置していますが、その他の身近な公園では、利用マナーによるトラブルの原因になることも多いため、基本的に小規模な公園には、設置していません。（建設経済部長）

関連質問) 要望書に書いたことと少し違うのですが、坂部駅に待っておられる方々が多く、また、通学路などで通られる方も多い、そんな方々が集まっても駅に入らないとトイレがないという状況で立ち小便される方も見うけられるということです。住民の方からそういう話があったと、公園利用者のためのトイレが欲しいということよりは、駅を利用される方また駅周辺の方が使うために公園のトイレを作って欲しいということで書いたつもりなのですが。（坂部）

答) 公園にトイレをつける・つけないについては、公園にトイレをつけるのは普通の浄化槽ではなくて、不特定多数の方が使う浄化槽ですので、何十人槽とういふかなり大きな浄化槽をつけなければいけませんので、費用も出てきます。公園のトイレの設置となると建設環境課になりますが、その基準は滞在する時間が長いとか利用者が多いとかということになります。別に町で公衆のトイレを作って欲しいという意味合いですか。（建設経済部長）

関連質問) 坂部駅周辺が公衆のモラルで立ち小便されると困ると、そのためには公園の敷地を使ってトイレを設置したらどうだという、私たちの提案で、駅の周辺で商売やっている方からもそういった状況がよくみうけられないという話しがきたものですから、駅の中のトイレを使わしいただけるならばそれが1番いいですが、それはなかなか難しい。そうすると作るならどこかなあと検討した場合、公園の中はどうだろうということから書かせてもらった。公園の中だからとか公園外だからということではありません。（坂部）

答) 阿久比町の場合ですと、公衆トイレというものはありません。今公園のトイレも多目的トイレじゃないとダメですから1000万円くらいかかるわけです。名古屋市のように公衆トイレまでのことを阿久比町としては整備できていないわけがあります。駅を利用する方は駅の便所を利用させていただいて、通学路や通勤路ですがそういった方がいるわけですね。あそこはロータリーもあるし、利用しやすいからということですね。（町長）

提言) そうです。車などから降りてきて用をたす。これは駅周辺の商店街の方からの意見で今回提案を出させていただいた。周りの商店の方が困っている。だから、公園の中にトイレを設置してくれないかということで1項目としていれました。（坂部）

答) 町長が言ったように、阿久比町は公衆のトイレ的なものを作ることはしていません。（建設経済部長）

要望) それは、役場が知っているだけです。住民たちの想いとして要望しました。
(坂部)

提言) 以前は付近にパチンコ屋さんとかコンビニのサークルKさんなどございまして、私も駅前で商いさせていただいていますが、子どもさんやら年配の方などのつぴきならない状況ではいつてきまして、人道上貸さないわけにもいけませんし、それに飲食店でなかったのも、すぐトイレがあるわけでもありませんで、靴を脱いで居間を通って廊下を通って、奥にいつてもらうしかありませんで、以前泥棒に2回ほど入られまして、あまり家の間取りを他人さんに見られたくない、出来たら町の方で駅前にトイレを作ってもらえばいいかなあと思って、私のほうが町へ頼んでくれないかと、今まで町に例がないということを今言われたのですが、例がないから例を作ってくれればいいんじゃないかなあと思います。(坂部)

要望) ガイドボランティアとしてお客さんをご案内していますが、そういった場所が無いねという話なのです。ふれあいの森でホテルの公開をやるかと思いますが、その時に見える方が駅の辺りにトイレがあるといいという話しもお聞きします。今年も正月に名鉄が歩け歩けで阿久比駅からごんげん山を通って半田岩滑を通って半田口の駅へ出るというコースを歩かれたわけですが、やはり公衆トイレがないものですから、酒屋さんやイチゴ農園さんにトイレをお願いしまして使わせていただきました。これから阿久比町に外から一般のお客さんをお呼びするという時はそういうものが必要ではないかと思えます。また、坂部の駅ですが下りにはありますが上りはありませんので、やはり周辺にトイレが無いのは不便ですので、町が作るなり、名鉄と話をさせていただいて、そういった場所を作っていただきますと私たちもお客さんを案内していて非常に助かりますので、ぜひお願いします。(坂部)

要望) 関連してお願いします。私も今卯之山から通学団で子どもと一緒に英比小学校の西門まで行って帰ってくると約1時間かかります。私トイレが近いので1時間に1くらい行きたいと思っていますけど、子どもでも月に1回か2回くらい小学校1年生くらいの男の子や女の子が「おじちゃん。すみません。ちょっとトイレ行きたい。」と言う子がいます。そうすると普通の民家へ入っていきます。もちろん知っている方は入れてくれますが、その意味でも公園のトイレと言う感覚ではなくて、公衆トイレという感覚でこれから人にやさしい町政でそういったことは思っているとみえますので、ぜひ、一度公衆トイレと言う感覚で考えると視野が変わってくるのかと思えます。私もこの辺なら中央公民館来ますし、卯之山の津島神社もあります。公園のトイレなど、そういった箇所が阿久比町に何箇所かあると良いかと想いますので、前向きに検討をお願いします。(卯之山)

答) 今公園のトイレでも火つけられたり、トイレトーパー突っ込まれたり、いたずらされ大変です。モラルの問題も出てくるのですが、阿久比町には公衆トイレ

が今無いのですから、今後外からの人を呼び込むというのは必要かも知れませんが、研究課題とさせていただきます。(町長)

質問⑤ 資源ゴミの盗難対策について伺います。(坂部)

答) リサイクルでの新聞、雑誌、アルミ缶、ダンボール等の資源ごみの売り上げが、各自治区の色々な行事を行うための大切な財源の一部になっていることは、承知しているところであります。

町としましては、搬出方法のマナーについて、広報、回覧やLED電光掲示板でのお知らせやステーションに看板を設置するなどの啓発に努めています。

また、盗難の情報を頂ければ半田警察署に連絡をして取り締まっていたいただいています。

住民の方々には、盗難防止として資源ゴミの搬出は、前日の夜の搬出は避けて頂いて、当日の朝の搬出をして頂くことや資源ごみの分別指導活動の充実で、盗難の度合いは、かなりの軽減となると考えます。(建設経済部長)

質問⑥ 卯坂字姥ヶ谷、八神、焼山地区と丸の内地区を市街化区域へ編入してください。(卯之山)

答) この卯坂字姥ヶ谷、八神、焼山地区は、第5次総合計画の土地利用構想において、住居ゾーンとしています。

市街化区域の拡大については、市街化区域内の土地区画整理事業予定地である卯坂中部地区と白沢地区の2箇所を整備し、その後に同地区を市街化調整区域から市街化区域に編入することになります。

土地区画整理事業を実施するためには、事業費財源を捻出するため減歩について、地権者の方々全員の同意を必要とすること、準備委員会や組合設立が確実に見込まれることなどが必要となりますので、地権者の方々の意向調整をよろしく願います。

特に、丸ノ内地区は、農振農用区域となっています。このため、市街化区域の拡大については、卯坂中部や白沢地区の土地区画整理事業が行われた後に市街化区域の編入を考えることとなります。

いずれにしても、地権者全員の同意や準備委員会の設置が必要となりますのでよろしく願います。(建設経済部長)

要望) 町の土地利用計画に載っている以上、町の考えを地元を示していただいて、逆に地元を引っ張り込むというような姿勢がいるのではないかと、やりたければ地主さんの判子をもらってくるようにということでは、事はなかなか進まないと思いますので、まだ、時期尚早かも知れませんが、その時期がきたらぜひその辺り願いたいと思います。(卯之山)

答) 今、未着工の白沢については準備委員会ができていたということもあります

が、町が全部やれることではありませんので、当然地主さんの協力が無いといけ
ので、その辺りのとりまとめも地元でお願いしたいと思います。(建設経済部長)

提言) 第5次総合計画の住宅ゾーンとして色が塗っているわけです。前は卯坂南部
区画整理が終了しなければいけない、今度は卯坂中部がまるきり手付かずで残っ
ている。白沢区域が残っていると、この2つが終わらなければ手がつけれないとの
ことですが、卯之山だけでなく坂部の人たちにも関係することですので、私たちは
このような希望をもっているということを分かっていたきたいと思います。
(卯之山)

質問⑦ 町道4049号線、卯坂字中野屋敷地内の道路拡幅工事を要望。(卯之山)

答) 道路拡幅を実施する場合には、道路復員が4m以上確保される必要があります。
この場合に、道路中心線から両側に2mずつ確保する方法と片側のみで4m以上確
保する方法がありますから、物件補償費も含め、用地買収費用の問題も発生します
から、十分地権者の了解が必要となります。

町としましては、拡幅するための道路用地の確定や地権者の了解等に目途が付き
次第、道路拡幅事業を検討していきたいと考えていますので、よろしく願いま
す。(建設経済部長)

要望) この狭あい道路は南北を結ぶ主要な道路ですが、私はそこを通るときは、必
ず軽トラックで行っている。道路面で見ればとても住みよい町とは言えないです
ね。特に町も力を入れていただいてこの路線を重点改良路線と位置づけて、セッ
トバックするにしても、機会ある事に働きかけていくと、補助金制度もあるよう
ですので、その有効期限内に積極的に取り組んでいただけるようお願いいたしま
す。(卯之山)

質問⑧ 坂田川沿いに防犯灯設置の依頼について(卯之山)

答) 防犯灯の新設についての申請も、早々に提出をしていただいております。新設
基準に基づき、全てのポールには設置出来ませんが、優先的に考えさせていただきます。
(総務部長)

要望) 防犯灯については、一期一会とかいろいろな業者もそうですが、浄財をいた
だいています。卯の郷団地や一期一会の方に近々防犯灯が付くと説明していま
すので、30本という数にとらわれず、これは特別枠と考えていただいて、ぜひご協
力をお願いしたいと思います。(卯之山)

答) 町としても、一極集中ではできませんので、全体のバランスを考えて検討して
まいります。支柱に関しては非常ありがたいお話で、今支柱を6本か7本つけたう
ちの何本かには当然付くと思いますので、ご理解いただきたい。(町長)

要望) これは15年ほど前から坂田川が暗いという声がありまして、その頃の回答がまず電柱を立ててください。そしたら、電灯つけるという町の回答でした。一期一会さんから10万円お金を貰ってきた。竹中土木さん(三沢ホームさん)から10万円お金を頂いた。もうひとつ玉野総合コンサルタントさんからお金を頂いております。優先的にとって5本か6本で終わってしまうのかなど。また、役場の職員だって結構あそこを通るわけです。一期一会の方も通っています。では、卯之山が何人あそこ通るかといえば、はっきりいってほとんど通らないと思います。新しく団地ができたからその人は通るかも知れませんが、ぜひ最優先でお願いがしたいと思います。(卯之山)

質問⑨ 坂田川沿いの道路である町道4300号線の側溝の蓋設置を要望。(卯之山)

答) 坂田川沿いの道路である町道4300号線の側溝の蓋設置につきましては、本年度卯之山地区より維持補修等施行申請書が提出されていて現地も確認しています。

町から、U字側溝蓋を支給して地元で施工して頂くことになっていきますので、行政協力員より土木補修資材請求書を提出して下さるよう、お願いします。

(建設経済部長)

要望) この件は、本当は工事でプロにやっていただくのが一番だと思います。カーブがあったり、卯之山の委員の方でやるとしても炎天下で200mやったりするのは大変なことです。このことについては草木が先輩ですので、よく知って見えるので、聞いているのですが、やはりもう少し検討したいなということで担当の方に相談に行きますので、その時はよろしくお願いたします。(卯之山)

⑩ カーブミラー設置を希望①町道2143・2145号線(川木、大場付近)②町道4048号線(堂山、日面付近)(卯之山)

答) 町道4048号線の電柱に設置するカーブミラーにつきましては、卯之山地区より設置要望書を頂いております。

町道2143号線と町道2145号線が交差する地点のカーブミラーにつきましても、卯之山地区より設置要望書を提出して頂いております。

しかし、カーブミラーの設置要望は各地区から毎年多数ありますので、全て設置することが、難しい状況にあります。

今後、調整しながら、交通量等の道路事情を鑑み危険度の高い箇所から順次実施していきたいと考えていますので、よろしくお願いたします。(建設経済部長)

要望) この2つとも大変見通しが悪いところでありまして、堂山と日面はカーブが大きく、非常に見通しが悪い、また川木と大場(オアシス大橋の天辺の下の道路ですが)は南北が直線に近くものすごくスピードを出すと、東西のところ草が覆っ

てくると壁沿いを走っているようで非常に見通しが悪いということで、事故が起きるとかなり大きな事故になってしまう可能性がありますので、ぜひお願いしたいと思います。(卯之山)

4. 参加者との懇談

《町政全般に関して意見交換》の主旨要約

質問) 防災訓練が8月にあると思いますが、卯之山にある一期一会さんが私が区長であった一昨年から卯之山の避難所としてぜひ使ってくださいという申出があった。卯之山だけではいけないと思い町の防災交通課へ相談して、町と協定を結んでもらって使うならば卯之山も利用させてもらうということだったのですが、その後どうなったのでしょうか。できれば今年の8月の防災訓練に卯之山の避難所として使いたいのですが。(卯之山)

答) 担当から詳細を聞いておりませんので、申し訳ありません。早速、内容を明日にでも確認します。(総務部長)

答) 阿久比町としては、普通の避難所と違い特殊な避難所として一期一会さんと協定を結びました。体が不自由な方々のための避難所ということで今のところひとつだけです。(町長)

答) 町は一期一会さんと協定を結びましたが、原則介護認定を受けた方、一般の避難所では介護の方は無理ですので、そういった方を一期一会さんが一時的に避難場所として携わっていただけるということです。原則は介護認定を受けた方になっています。(民生部長)

答) その辺は、一期一会さんと一度お話しをしなければいけない。確認します。(町長)

質問) 昨年坂部の区長さんから提案があった、わくわくアイデア事業の中でいざと言うとき少しでもしのげる食糧を各地区へ備蓄してみてもありました。国のほうから食料の備蓄の関係で、従来にも増して1週間以上の食糧備蓄が必要だということですが、毎年町の方からは防災備品の購入と言うことで10万の補助金が出て、この制度は随分長い間やってきて、各地区は相当備品を揃えてきました。地区で食糧品を備蓄するために購入することはだめだといわれましたので、なぜだめなのか、その辺りの根拠、また、町としてどれくらいの食糧品を備蓄として持っているのかお聞きしたいと思います。(坂部)

質問) 防災無線の件で要望したいのですが、坂部には2つ防災無線の設備があるわけですが、一ヶ月ほど前の中日新聞に一面広告でスピーカーの精度が向上したとい

うことで、昔のラッパ型のスピーカーは向いている方向しか聞こえないなど、私のところも防災無線が何をいっているのかさっぱりわからない。逆に福住とか板山の方がよく聞こえる。坂部の中でも聞こえるところはありますが、場所によっては全く何をいっているのかわからないよという状況です。確かにお金がかかる話ですが、今は良い全方位型のスピーカーも出ている。町としても各地区で一度アンケートとってもらって、防災無線がどの程度聞き取れることができるか。あれを設置したときにどの程度聞こえるかやったかどうか聞いたことはありませんが。一度調査をしていただきたいなあと思います。(坂部)

答) あくまで食糧品につきましては各家庭で備蓄をお願いしたいと思います。機材の方を主体とした補助金制度と町は考えております。また、町の方でどれだけ備蓄しているかということですが、手元に資料が無いのでいけないのですが、毛布だとか乾パン等も備蓄しています。賞味期限が近づいたものについては防災訓練のときに皆さんに配布しています。飲料水につきましては、ペットボトル以外にも耐震水槽で飲料水は確保しています。

防災無線の件ですが、平面でコンパスを回して測定しているかと思いますが、現実には平面ではありません。聞こえにくいところがありましたら、区長さん通じて防災交通課のほうへ言っていただければ、再度業者を呼んで、調査を行いまして、100%は難しいかも知れませんが、方向を調整させていただければと、それでも聞こえない場合は48-7030の電話番号にかけていただきますと最新の情報を聞くことができますので、ご利用いただきますようお願いいたします。(総務部長)

あくまでも10万円払って備品ということですが、私が見るとまだ備品は足りないと思っています。ひとつあれば備品はいいというものではない。食糧についてはもって5年ごとに変えていかなければならない。いままで3日でしたが、国のほうで1週間にもなってきました。これは個人で確保していただきたい。水に関してはペットボトル・耐震性の貯水槽もあります。トイレを流すくらいは登録していただいた342件の防災協力井戸を使ってくれれば良いと思います。アピタの井戸水を震災時には分けていただければ、水の関係は大丈夫かなと、また、第3供給点ができあがります。

国なり県なりが決めた、人口27000人に対する食糧は確保しています。

阿久比町は上位のほうに位置していましたので、昨日発表されたものを踏まえて、また、国・県から指導があるかと思いますが、町がやらなければいけないことはやっていく。防災無線もかなり金をかけてやってきましたが、防災ラジオは1万円するのを1500円で販売したというのは、聞こえないところなどを優先的に販売しました。今年は防災ラジオの予算はつけていません。完売し、このあと要望が多くなってきたらまとめて、発注する形でやらないと、先回も東浦と一緒に発注しても、1万円くらいの値段ですのでかなり高いものです。最初はなかなか売れなかったのですが、あとでばたばたと売れ始めました。今度は売るときは、もう少し高くなるかもしれませんが、よろしく願いいたします。(町長)